

第64期 決算公告

令和2年6月30日

高松市兵庫町8番地1
四国航空株式会社
取締役社長 片岡佳英

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	866,715	流動負債	668,766
現金及び預金	145,287	買掛金	3,004
売掛金	543,058	短期借入金	100,000
商 品	2,399	1年以内返済予定の 長期借入金	80,000
貯 蔵 品	88,743	リース債務	55,181
前払金	56,317	未払金	315,755
前払費用	1,829	未払費用	63,832
未収金	2,397	未払法人税等	206
その他	29,661	未払消費税等	21,113
貸倒引当金	△ 2,980	前受金	446
		預り金	4,646
		その他	24,579
固定資産	1,550,449	固定負債	766,602
有形固定資産	1,288,161	リース債務	362,354
建 物	72,926	退職給付引当金	379,918
構 築 物	6,777	航空機修繕引当金	22,880
機械及び装置	3,753	その他	1,449
航 空 機	601,983		
車両運搬具	191	負債合計	1,435,369
工具、器具及び備品	35,278		
土 地	97	(純資産の部)	
リース資産	434,930	株主資本	941,977
建設仮勘定	132,221	資本金	60,000
無形固定資産	1,258	利益剰余金	881,977
電話加入権	1,258	利益準備金	15,000
投資その他の資産	261,028	その他利益剰余金	866,977
投資有価証券	97,834	別途積立金	150,000
長期前払金	54,360	繰越利益剰余金	716,977
長期前払費用	75		
繰延税金資産	26,502	評価・換算差額等	39,818
敷金及び保証金	81,925	その他有価証券評価差額金	39,818
その他	331		
		純資産合計	981,795
資産合計	2,417,164	負債及び純資産合計	2,417,164

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

〔平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで〕

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

イ. 時価のあるもの …… 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は個別法により算定しております。）

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

イ. 商品・仕掛品 …… 個別法による原価法

ロ. 貯蔵品 …… 最終仕入原価法

ただし、航空機用部品は移動平均法による原価法

なお、収益性の低下した商品については帳簿価額を切下げの方法により算定。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 …… 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法

(2) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

（リース期間を耐用年数とし、リース満了時の買取価額を残存価額とする定額法）

(3) 無形固定資産 …… 定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 …… 金銭債権の貸倒れに備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。

(3) 航空機修繕引当金 …… 後年度に発生する航空機の重整備の支出に備えるため、整備費用の見積額を基準とする額を機体の点検期間に応じて計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法 …… 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 当期純損益

当期純損失

△155,897千円